

こんにちは！日本共産党 長野市議団です

日本共産党 市議会だより

2017年12月定例議会報告

発行／日本共産党長野市議員団

長野市緑町1613 長野市役所内 日本共産党控室

〒380-8512 TEL.226-4911(内線3936) FAX.266-7882

HP http://www.avis.ne.jp/~up/naganojcp/

E-mail nsjcp@mx1.avis.ne.jp



12月 議会報告

2017年12月定例市議会は11月30日から12月18日まで開かれました。
日本共産党市議員団は、代表質問を黒沢清一、一般質問を佐藤くみ子、あべ孝二各市議は委員会審査、討論などでそれぞれ活躍しました。

二期目の加藤市政に

2018年度予算要求を行う

11月8日、日本共産党長野水地区委員会委員長と長野市議員団団長の連名で二期目の加藤長野市長に予算要求合計59項目を行いました。
加藤久雄市長と樋口博副市長が対応しました。市民の切実な要求を市政に反映するように申し入れし又各議員一人一人から要求項目の説明と実行を迫りました。

加藤市長 安倍首相の憲法九条改定

について「改憲」に追従姿勢

安倍首相は、憲法九条に憲法九条に自衛隊を明記する考えを表明し、「海外で戦争する自衛隊」につながる憲法九条改定について、加藤市長の見解を質しました。



▶長野駅の如是姫像の前にて

市長は、大災害時の緊急事態条項など、国民の幅広い議論を得る中で、改憲の必要があると判断される時は、適正な手続きを経て改憲されるものであると「容認」の姿勢でした。
また、社会保障のあらゆる分野で給付削減をする一方で再来年の消費税10%増税を強行しようとしている安倍政権に対し、あくまで総合的に判断して「概ね評価する」という答弁でした。

南部図書館の建設にあたっては 住民参加・住民合意を

南部図書館の建設にあたって、市民に使いやすい、親しみやすい図書館が求められています。そのために住民参加・住民合意をどのようにすすめるか、また司書や専門家のみなさんの意見をどう反映させていくか質しました。

教職員の長時間勤務時間の

解消について

長野県教職員組合の勤務実態調査では、超過勤務が平均して小学校は83時間、中学校は100時間に及んでいます。深刻な長時間勤務解消のためには根本的に仕事を減らす、予算を増やす、人を増やすことをしない限り解決はできません。市立中学校の入学選抜にあたっての「報告書作成」の過重な負担を減らすこと、中学の部活動を市教委がリーダーシップをとって、改善することを求めました。

教育次長は、報告書作成が学級担任の負担にならないように配慮している。また、部活動は、特別な事情を除いて、朝の活動は廃止される見込みであると前向きな答弁をしました。

「給付型奨学金は非常に重要」

と答弁（市長）

市は、開学予定の長野県立大学、清泉女学院、長野保健医療大学に多額の支援をする予定です。
しかし、大学の授業料が上がり続け、親の所得も低下する中、学校施設だけでなく、学生自身への支援が必要だとし、無利子の奨学金、給付型奨学金の創設を求めました。

企画制作部長からは「国の奨学金制度の動きを注視したい」との回答でしたが、若い世代に定住してもらうため、長野市に住む若者たちに市が直接支援する制度をやってほしいと迫ると、市長から



竹内 茂



経済文教委員会／農林業振興対策特別委員会

おいで 光



総務委員会／公共施設の在り方調査研究特別委員会／議会活性化検討委員会／タブレット研究委員会／長野市社会福祉審議会委員／長野市都市分権審議会委員

滝沢しんいち



福祉環境委員会／まちづくり対策特別委員会／長野市都市計画審議会委員

黒沢 清一



建設企業委員会／小中学校の在り方調査特別委員会／千曲衛生施設組合議会議員

佐藤くみ子



経済文教委員会委員長／建設企業委員会／小中学校の在り方調査特別委員会／議会運営委員会／決算特別委員会／北信保健衛生施設組合議会議員

あべ 孝二



総務委員会／農林業振興対策特別委員会委員長／議会活性化検討委員会／農業委員

野々村ひろみ



福祉環境委員会／まちづくり対策特別委員会／議会運営委員会／長野市広域連合議会議員

高すぎる

中学校の制服代は改善を

来年度に子供が中学校入学予定という保護者から寄せられた「制服代が高すぎる」との声から価格を調査し、質問しました。

最も高い学校は約4万円、低い学校は2万円あまりと2倍近い格差となっ

ていました。これを受け、会社等と同様に支給または貸与することを求めました。

市教委は、制服は学校と保護者の検討の中で決められたとして直接の

責任は負わない立場でしたが、保護者負担軽減を推進すると答弁しました。

中学の就学援助が必要な世帯については、長年の運動が実り、来年度から入学前に制服代などが支給されます。



小中学校の教室と子どもプラザへのエアコンの設置を

小学校、中学校の教室と子どもプラザへのエアコン設置の必要性・緊急性と、工事は地元業者で行い、地域経済が活性化する方法が大切と質問しました。

加藤市長は、盆地という長野の地形にも言及し高温の日が続いていること。自らも訪れた教室内の温度計はいずれも32度を示していたと説明。早期の整備を目指すことと答弁するも調査検討中と答えるのみでした。一日も早いエアコン設置を求めています。また教育次長は、工事にあたっては、地域経済を活性化する視点も踏まえて検討しているとの答弁でした。

なぜ『ポイ捨て条例（略称）』に反対したか

長野市は市民・来訪者の安全と快適な生活環境を守るために道路等での喫煙の規制を強化する必要があるとして、

ポイ捨て条例の一部改正を提案し、日本共産党市議団以外の賛成によって可決、成立しました。

主な改正内容は、①電気加熱式たばこも対象とする、②重点地区を設定し、指定した場所以外での喫煙を禁止する、③重点地区内でのポイ捨てと指定場所以外での喫煙の禁止規定に違反した場合は

5万円以下の過料を科す（実際は2千円程度）というものです。

「ポイ捨て条例」の違反者に過料を科すという条例は東京都千代田区などで実施されていますが、千代田区の場合などはパトロールを強化するために警察官OBを月24、25万円で雇用し、巡回指導を徹底してポイ捨てを大幅に減らしたという実績が報告されています。

市民の皆さんが歩きたばこや吸い殻のポイ捨てに厳しい

批判の声をあげていることは当然のことと思いますが、党市議団は市民道徳の向上によって改善されるべきであり、監視強化の方向に行きかねない過料という行政罰の強化については反対しました。今後は喫煙場所の確保をし愛煙家のみなさんがマナーを守ることができる環境整備を行い、罰則強化の重点地区の指定については慎重に行うことを求めています。

マイナンバー制度はリスクが大きく市民益に貢献しない

社会保障・税番号（マイナンバー）制度に併せて、平成25年度からシステムの再構築を行ってきましたが28年度で完了しました。

決算額は5億1781万3千円、国・県支出金は2552万5千円で5%、一般財源は4億9228万8千円で95%、カード発行率は8.1%で全国平均の9%より更に低い発行率です。

番号の漏えい問題、成りすまし問題などこの制度そのもののへの不信感の表れではないか。国民年金機構の125万件情報流出をはじめ、国民の

国民健康保険の都道府県単位化における意見書 全会一致で採択

国保都道府県化により、県下で40を超える市町村で国保料が引き上げになることが公表されました。高すぎて払えない国保料は、加入者の命に関わる問題です。そこで、今議会に長野地区社会保障推進協議会から「国保の都道府県化における意見書採択についての請願」が提出されました。党市議団としても他会派と調整し、意見をまとめ、国に対し国庫補助の増額などを求めた「国民健康保険の都道府県単位化における意見書」が全会一致で採択されました。

国民健康保険の都道府県単位化における意見書

国民健康保険が安定的かつ持続的な運営ができるよう、都道府県と市町村の適切な役割分担の下で都道府県単位化を推進するとともに、国庫負担割合の引上げなど国保財政基盤の拡充・強化を図り、国の責任と負担において実効ある措置を講じること。特に、低所得者層に対する負担軽減策を拡充・強化するとともに低所得者を多く抱える保険者への支援を強化すること。

平成29年12月18日

衆議院議長 大島 理 森 様
（参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣）
長野市議会議長 小林 治 晴

編集後記

二〇一八年、新しい年の幕が開きました。今年も宜しくお願ひします。

新春恒例の箱根駅伝の中継をテレビで見ました。どの大学もこの日の為に猛練習をしてきている。この日にかけているような迫力がみなぎっていました。タスキをつなぐとうと必死です。

あともう少しで次の区間の走者にタスキが渡せる、時間がない、ほんのあともうちょっと、頑張れ！……。あゝ、無情にも繰り上げスタートを切って行ってしまいました。いくら決まりだと言っても、もう届く所まで来ているじゃない、二・三秒待てないのか、走者の気持ちを思うと悔しくて泣けた。

一緒に見ていた嫁さんも涙を流していました。

